

## かながわペットボトルモデル事業推進コンソーシアム設立趣意書

世界全体で年間数百万トンを超えるプラスチックごみが海洋へ流出していると推計されており、地球規模での海洋汚染が懸念されている。

その中で、SDGs最先進県である本県では、2018年9月に発表した「かながわプラごみゼロ宣言」の具体的な取組として、2020年3月に「かながわプラごみゼロ宣言アクションプログラム」を策定した。

県では、県民生活に最も身近なプラスチックであるペットボトルが、ペットボトルに繰り返し再生される社会を目指しているが、ボトル本体とラベル・キャップの3分別が不徹底なことなどから、ペットボトル素材への再生利用は全国実績で12%と低い状況にある。

そこで、清涼飲料製造事業者、廃棄物処理業者等で構成する「かながわペットボトルモデル事業推進コンソーシアム」を発足し、ペットボトルをペットボトルに再生利用するモデル事業の取組を、神奈川から発信する。



令和2年3月30日

設立発起人 神奈川県知事 黒岩 祐治

### かながわペットボトルモデル事業推進コンソーシアム構成員

一般社団法人全国清涼飲料連合会 会長 堀口 英樹

アサヒ飲料株式会社、株式会社伊藤園、大塚製薬株式会社  
キリンビバレッジ株式会社、サントリー食品インターナショナル株式会社  
ダイドードリンコ株式会社、日本コカ・コーラ株式会社  
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

日本チェーンストア協会関東支部	支 部 長	岡田 元也
公益社団法人神奈川県産業資源循環協会	会 長	藤枝 慎治
遠東石塚グリーンペット株式会社	代表取締役	畔柳 博史
協栄産業株式会社	代表取締役	古澤 栄一